2011年（第25代） はるき
アサヒビールイメージガール 春輝さん来社

7月5日発売の新商品「アサヒブルーラベル」を早速PR

600名の応募の中から、2011年のアサヒビールのイメージガールの座を射止めた春輝さんが7月12日来社した。

1990年4月27日生まれの21歳。スポーツウーマンで、学生時代にならしたバスケットボールが得意、趣味はジョギングという行動派。

出身は大阪府。応募の動機を、「地域柄、元々アサヒのスーパードライのカラーが強く、よくポスターを見て、キャンペーンガールのようなカッコイイ女性になりたいと憧れていたことと、全国で色々な方々とお話して交流したいと思ったのがきっかけです。」と話す。

アサヒビールのイメージガールといえば、初代山口智子さんを筆頭に、藤原紀香さん、伊東美咲さん、井川遥さんなど数々の美人女優を輩出しており、その注目度も高い。「歴代の先輩の活躍に負けないように頑張ります。将来は幅広く活躍できるタレントになりたい。」と抱負を語ってくれた。

尊敬する人は母親。その母が香川県の三豊市出身とあって、「香川はとても馴染みのある地で、うどんも大好きです」とのこと。

これから各地のイベントや地域行事の参加を通じて、企業メッセージや商品の魅力を伝える。同社の看板商品で、自身も大好だというスーパードライの宣伝はもちろん、7月5日に発売されたばかりの新ジャンル商品「アサヒブルーラベル」について、「健康志向にお応えした糖質ゼロ。スッキリとした味わいが自慢ですが、アルコール4％で飲み応えがあります。」と早速PRしてくれた。明るく元気でフレッシュな同社のラインアップ商品にピッタリのイメージガール25代目として、お酒の美味しさや楽しさを伝えてくれそうだ。

人気うどん店「おか泉」の岡田文明店主が

豪華客船「飛鳥Ⅱ」招待シェフの大役を果たして帰国（5月22日～6月11日）

ノーベルディナーを再現した記念晩餐会

おか泉岡田店主が 2年連続で 豪華客船の招待シェフに

舌の肥えた富裕層に本場の讃岐うどんで真剣勝負

本格手打ちうどん「おか泉（綾歌郡宇多津町）」の岡田文明店主が、今年も豪華クルーズ客船「飛鳥Ⅱ」の招待シェフとして乗船。5月22日～6月11日の二十日間の船旅を終えて帰国した。

岡田氏は飛鳥Ⅱで、ランチの提供を4回（昨年は3回）、手打ちの実演（デモンストレーション）とディナーの提供、そして乗船客向けのうどん教室をそれぞれ1回実施。讃岐うどんの美味しさを、旅行代金が最高二千五百万円のクルーズに参加した富裕層にアピールした。

昨年6月、岡田氏は讃岐うどんの手打ち職人としては初めて、飛鳥Ⅱの招待シェフに選出。前回が大変好評だったため、今年も招待されたものである。

招待シェフとして乗船したのは、スウェーデンからノルウェー、アイスランドを経て、アメリカ・ニューヨークへ至る航程。昨年は氏一人で乗船したが、今回は店舗スタッフを一名帯同して乗船した。

「前回は納得のいく麺を提供することだけで精一杯でしたが、今回は盛りつけを含めて最高のうどんを提供できたと思います。乗船客との交流に時間も取れたため、讃岐うどんの素晴らしさを直接語りかけることができたのも嬉しかった」（岡田氏）

場所は変われども、氏は店舗と同じ一杯を提供することにあくまでこだわったのである。

提供したうどんは、ランチ初日が同店の看板メニュー「ひや天おろし」、そして北極圏を航行するため温かな「こんぴらうどん」と「しっぽくうどん」を二・三回目に提供。また麺の旨さを堪能してもらうべく、ディナーでは「ぶっかけうどん」、うどん教室では「生醤油うどん」を用意した。

メニューが増えればそれだけ原材料の種類が増え、準備に手間がかかる。讃岐うどんの奥深さを知ってもらうために、あえて複数のメニューを用意したそうだ。

うどん教室には80名が参加、小麦粉を練るところから伸ばし、麺棒を使っての手打ち、包丁切りまで教授。40分の制限時間ながら、7年継続している宇多津北小学校でのうどん作り体験学習での経験を活かして、讃岐うどんの美味しさの秘密を余すことなく紹介できたと語る。

「数あるうどんの中で讃岐うどんこそが日本一と信じ、35年にわたって精進に努めてきました。その讃岐うどんの価値を高める一助ができたことが、大変嬉しく思います」

今回の思い出を尋ねてみると、スウェーデンのストックホルム市庁舎で、ノーベル賞受賞者の記念晩餐会〝ノーベルディナー〟を再現した記念パーティ参加が忘れられない経験になったと語る。飛鳥クルーズ就航二十周年を記念した目玉企画であり、世界的に有名なディナーに触れ、洗練された給仕のサービスが大いに参考になったという。

おか泉はセルフうどん全盛の時代にあって、レストランに比肩するフルサービスを提供し、讃岐うどんのレベル向上に貢献してきた。2度目の招待シェフの大役を務めたことで、岡田氏は更に高いレベルを目指していくことであろう。（写真18頁）

ゴルフ会員権のことなら・・・
高松ゴルフサービス
高松市屋島西町 2420-1（瀬戸内ゴルフセンター内）
必見！～ホームページにリアルタイムな相場情報を掲載～
0120-41-7886　http://www.tgs-golf.com

四国警備保障と共同で ホームセキュリティ開始

㈱穴吹建設

㈱穴吹建設（高松市藤塚町一―一―二二　森田哲夫社長）は、地元の機械警備最大手である四国警備保障㈱（高松市　木村構作社長）との共同開発により、戸建住宅「サーパスホーム」居住者への新たなセキュリティサービスの提供を開始。

サービス名称は、サーパスホームSOS24。穴吹工務店が供給するサーパスホームでも提供し、穴吹工務店グループ全体の戸建住宅の商品力向上につなげる。

セキュリティプランは2タイプ。普段留守の多い家庭で、費用を最小限に抑えたベーシック仕様は工事費・機器費十七万四千三百円。外出時だけでなく在宅時もしっかりした警備を行うスタンダード仕様は同二十三万九千四百円。

ともに工事費・機器費は一例で物件規模により異なる。月額警備料金は両プランともに二四一五円。

警報機器は工事費が安く機器増設に柔軟な対応ができる無線方式とする。

ホームセキュリティに加え、防犯カメラ設置、緊急ペンダント、遠隔非常ボタン、監視通報システム、ガス漏れ警報灯のオプションも追加可能。

穴吹建設の事業エリアである四国4県、岡山県、広島県のサーパスホームへの導入を図り、サーパスホームの供給エリア拡大にあわせ全国へ広げていく。

「オーシャンラッキーゴールド」新発売

キリンビールは、樽塾原酒の華やかな香りと飲みごたえのある大容量ブレンデッドウィスキー「オーシャンラッキーゴールド」を7月2日より全国で発売を開始した。

これまでの「オーシャンラッキー」にイメージを引き継ぎつつ、富士御殿場蒸留所で熟成した樽塾原酒を中心にブレンドし飲み応えのある味わいに仕上げた。

水割りはむろん、ハイボールでも炭酸水の刺激に負けることなく、ウィスキー自体の味わいを十分楽しめる。

容量2・7、4ℓで希望小売価格はオープン価格、対象は30代～50代の大容量ウィスキーユーザー。

News Spot

大川バスは7月15日より高松東港ジャンボフェリーのりばと高松中央インターバスターミナル・高松中央インター南、高松空港を結ぶ「高松空港シャトル・そらバス」を運行開始した。船と高速バス網と空港を結ぶ新たな足として期待が集まる。三ヶ月間は運賃は無料。